



Tennis House

5
Ma
2015

Introduction of Staff
#16

Sayuri Motoki

お客様に支えて頂いて
ここまで来れました

フロントスタッフ 元木 サユリ

ブラジル国出身長野県育ち



明るい笑顔と天然の抜けた部分を活かした接客で、フロントを明るく盛り立てる。仕事に熱く、店長に食ってかかる事もしばしば！

自己紹介

生まれはブラジルで、4歳の時に来日しました。

小学から高校までの間は長野で育ちました。スポーツ一家だったので、陸上・バレー・サッカーなど、スポーツばかりしていました。その中でも、中学の時に出会ったハンドボールが私の今の土台を造ってくれたのだと思います。

顧問が全日本を目指していた元選手で、ハンドボールに人生を懸けてきた方だったので、部活はそれは厳しく・・・今なら問題になってしまいかもしれませんが、楽をしての失敗をすると手をあげられることもあったりしました。

とにかく毎日が全力の指導でしたし、「一人の責任はチームの責任。何事も全力で。」という顧問の教えは未だに私に染みついている、この時に培った根性は社会に出るときに凄く支えられました。

美容業界との出会い

高校卒業後の進路は、自分で働きながら資格がとれるという理由で、美容師の専門学校へ。寮付きの会社を選び、昼は働き、夜は国家試験の勉強、そして学校。という日々が3年間続きます。美容業界は体育会系の考えが強い場所が多く、上下関係や積み重ねを大事にしているので、その面では、部活を乗り越えた自分には合っていたと思います。

とにかく、がむしゃらでした。そこから10年近くその会社にはお世話になる事になります。

仕事観の原点

美容師時代が私の土台に骨組みを造ってくれることになります。

特に私を育ててくれた恩師の先輩。私の人生を変えてくれた社長との出会い。

書ききれませんが、親以上に叱ってくれ、親と同じくらいに想ってくれていました。あの方たちみたいな方

に出会うことはきつともう後にも先にもないと思います。

沢山学ばせて頂き、教育や講師にも携わり、私の中で沢山の変化がありました。

美容の仕事の一つ一つは、ただの手段。いくら極めても極め足りない。お客様の事を真剣に思えたとき、美容とはお客様の人生を明るくする可能性がおおいにある。

今なら分かります。この姿勢はどんな仕事にも通じることなんだと。

今私がさせて頂いてるフロントも、日々のコーチ達のレッスンも、私たちスタッフは皆が同じ志で、同じ目線の高さで仕事をするのが、お客様への充実したテニスライフに繋がるとだと思っています。

ファンの良い所

コーチのテニスに対するモチベーションの高さと、様々な層の素敵なお客様に恵まれているところです！
コーチたちの熱さはお客様の方が日々感じて下さっていると嬉しいです

が・・・笑

テニスに純粹で、自分の限界にチャレンジし続けているところが凄いです。

そして、私はファンに来てまだ日が浅い方ですが、このテニスクールは本当にお客様に知恵を頂きながら、色んな部分から支えて頂きながらここまできたんだと確信しております。様々な企業がある中、お客様に恵まれているなど。だからこそ、甘えずにもっと組織として、それに応えていかなければな、と。

おススメのお店

最近、オーガニック系のコスメにはまっていて、よく行くお店です！優しい香りがするものを多く取り扱っているので、行くだけでも楽しいんです！

Cosme Kitchen

世界中のナチュラル&オーガニックコスメを中心にアロマやハーブティー、雑貨や洗剤などセレクトするショップ

大宮ルミネ2 3階

10:00~21:00

皆様へ

接客業の中でお客様の中に“楽しい”を作ることほど、基礎が必要であり、スタッフ個々の力、組織としての土台が大切なものはないと思っています。私自身、まだまだな部分が多々ありますが、少しでも皆さんの“ファン”がつかれるように頑張ります。今後も様々な声を頂いたら嬉しいです。



Tennis House

fun[®]
テニスハウスファン